

新商品/新サービス開発支援申請書

令和4年5月10日

公益財団法人仙台市産業振興事業団 理事長 殿

(申請者)

郵便番号・所在地 〒 980-6107

仙台市青葉区中央 1-3-1AER7 階

法人名・事業所名 仙台市産業振興食堂

代表者役職・氏名 代表 仙台 花子 印

新商品/新サービス開発支援に関係書類を添えて申請いたします。なお、申請にあたり、下記の内容に同意します。

記

1. 自ら課題の解決を図り、商品/サービスの高付加価値化による経営の向上を目指すこと。
2. 支援に対して、代表者又は担当者の最低1名が専任で対応すること。
3. 経営状況の資料等、定期的な提出とヒアリングに協力すること。
4. 支援実施中に天災などの事情及び採択者の倒産等のやむを得ない特別な事情に対し、(公財)仙台市産業振興事業団の判断により、当該事業の中止またはその指示に従うこと。
5. 支援実施中及び支援終了後、(公財)仙台市産業振興事業団の支援成果として公表することに承諾すること。
6. 支援終了後、現地調査、ヒアリング、経営状況の資料の提出等に協力すること。
7. 支援実施中の助言等によって生じたいかなる損害についても、(公財)仙台市産業振興事業団にその責を問わないこと。
8. 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第1項第2号の規定されるもの)又は暴力団の構成員、暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者が経営、運営に関係していないことを誓約すること。なお、説明を求められた際には誠実に対応すること。

【関係書類】

- (1) 市税の滞納がないことの証明書(原本)
- (2) 直近3期分の決算報告書一式の写し(個人の場合は青色申告書の写し)
※一期に満たない場合は月次試算表等の書類をご提出ください。
- (3) その他、理事長が必要と認める資料

申請書（新サービス開発用）

※欄が足りない場合は適宜、行数・ページ数を追加して下さい。

I. 申請者の概況について

◆全ての欄が必須記入です。			
ふりがな 名称（商号または屋号）	せんだいしさんぎょうしんこうしょくどう 仙台市産業振興食堂		
代表者役職・氏名	代表 仙台 花子		
業種・業態	飲食店	従業員数※1	4人（内正社員 1人）
資本金額 （個人事業者は記載不要）	万円	創業年月日 （和暦）	令和2年 4月 1日
連絡 担当者 ※2	ふりがな 氏名	せんだい はなこ 仙台 花子	役職 代表
	住所	〒 980-6107 仙台市青葉区中央 1-3-1AER7 階	
	電話番号	022-724-1122	
	E-mail アドレス	keieishien@siip.city.sendai.jp	
取扱商品・サービス	店内フード	売上割合	65%
	店内ドリンク		20%
	テイクアウトフード		15%
※1 パート・アルバイトを含みます。			
※2 仙台市産業振興事業団からの書類の送付や連絡は、全て「連絡担当者」宛てに行います。申請内容や実績報告等について、説明できる方を記載して下さい。			

II. 申請対象サービスについて

◆未定の事項がある場合は現時点の想定でご記載下さい。	
1. サービスの名称	オンライン飲み会用フードデリバリー
2. サービスの詳細	
【想定発売時期】	令和4年10月頃
【現状の試作・開発状況】	
○構想段階	・ 試作着手段階 ・ 試作完了段階 ・ その他（ ）
【試作・開発状況に関する補足説明】	提供するメニューの内容やビジネスモデルについて検討中
【想定価格】	4,000円（税抜）
【サービスの内容】	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大人数での歓迎会等の飲み会が避けられる中、オンライン飲み会で提供するオードブル類のデリバリーを行う。4名～10名での利用を想定して、単なる食事の提供にとどまらず、ゲーム的な要素加えるなど付加価値の高いサービスを提供する。

【サービスの提供方法】 **自社提供** ・ 他社への委託 ・ その他 ()

【サービス委託先等の名称及び住所 ※自社提供以外の場合のみ】

(名称) (住所)

【許認可等 ※自社提供・委託先とも記載 ※許認可等が不要な業種は記載不要】

(名称) **飲食店営業許可**

(取得年月日) 令和 **2** 年 **5** 月 **1** 日

【年間売上目標】 **240** 万円

(上記の内訳) 単価 **4,000** 円 × 数量 **5** 名 × **10** 件/月 × **12** ヶ月

【年間粗利目標】 **168** 万円

3. サービスのターゲットとその設定理由

※サービスの想定消費者についてご記載下さい。

ターゲット：お店のリピーターの方で、仙台市内でリモートワークをしている **30** 代男性

設定理由：リモートワーク中心の生活でオンライン飲み会の需要があると考えられるため

4. サービスの販路（提供場所）とその設定理由

※サービスの想定販路についてご記載下さい。

販路：自店舗のウェブサイト

設定理由：利益率の問題から外部デリバリーサービスの利用が難しいため

5. サービスのセールスポイント

※サービスの新規性や市場性、実現可能性などについてご記載下さい。

（新規性）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でテイクアウトやデリバリーを開始するお店は多いが、オンライン飲み会専門で自社デリバリーサービスを行っているお店は仙台では珍しい。また、単なるメニューの提供だけでなく、飲み会が盛り上がる要素を付加価値として提供することで、他店との差別化を図る。

（市場性）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でフードデリバリーの市場規模は拡大し続けている。一方、多数のお店が参入する中で競争が激化しているため、独自に付加価値を付けたサービスの必要性は高まっている。

（実現可能性）

提供するメニューは現在店舗で提供しているフードから選定する予定である。また、デリバリーについては自店舗で行う予定となっているため、配達するバイクを中古で購入する予定である。以上のことから、サービスの提供にあたっての準備は可能であり、実現可能性は高い。

6. サービスの写真

※イメージイラストでも可

※複数枚の写真貼付可



7. 仙台市の地域経済への波及効果

当店では仙台牛や仙台産の野菜を使ったメニューを数多く取り扱っているため、本サービスの提供により仕入れが増加すれば、仙台市内の生産者にも好影響がある。また、デリバリーにあたって、スタッフを増員する予定であり、仙台市内の雇用環境の改善にも寄与する。

Ⅲ. 申請者の財務・経営状況について

◆添付書類の決算報告書(個人の場合は青色申告決算書)の内容に関して、自社で認識・分析している財務・経営状況や今後の見通しについてご記載下さい。

1. 現在の財務・経営状況について

※財務状況の要因分析や売上計画の達成度等についてご記載下さい。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による時短営業等の影響で大きく売上を減少させているが、ランチやテイクアウトの強化により、当初の売上計画の6割程度の達成度となった。

資金繰りのため借入金も増加しており、財政状況は厳しい状況である。

2. 今後の財務・経営状況の見通しについて

※将来的な財務状況の予測や資金繰りの見込み、資金調達計画等についてご記載下さい。なお、直近3期とも営業赤字の場合や、直近期において債務超過の場合など、財務状況が悪化している場合は改善計画等についてもご記載下さい。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は続いているが、新しいビジネスモデルの導入により財政状態を回復させることができると考えている。新サービス導入のためには、設備投資や運転資金が必要となるため300万円程度の資金調達が必要と考えている。

IV. 希望する支援内容について

◆支援チームに参加する専門家のご希望や支援を受けたい内容についてご記載下さい。

◆予算やスケジュールの都合上、ご希望に沿えない場合がありますのでご了承下さい。

1. サービス開発における現状分析や課題

リモートワークの増加に伴うオンライン飲み会のニーズに着目してサービス開発を行っているため、消費者のニーズ調査が必要であると考えている。また、新サービスを提供するために、既存のウェブサイトを更新して広報を行うことが課題である。

2. 課題解決のための専門家の想定や支援を受けたい内容

(専門家の想定)

消費者のニーズ調査に精通した専門家、ウェブサイト制作に精通した専門家

(支援を受けたい内容)

当店にとって、初めてとなるサービス開発となるため、まずはニーズの調査から進めたいと考えているが、専門知識が不足しているため、支援を受けたい。また、サービスの提供はウェブサイト経由で行うため、ウェブサイトの内容やデザイン等についてアドバイスを受けたい。

※記載例は架空のものであり、実在の人物や会社、商品、サービス等とは一切無関係です。